今川公園　好循環通信

vol．31【好循環は続く！　】

好循環通信は創刊四年が過ぎました。今川公園は開園以来豊かな自然を守り、里山の環境を保全しつつ、植物のみならず鳥や昆虫の生態系をより豊かになるよう心掛け、好循環通信により皆様にご報告してまいりました。

熱い暑い夏もようやく終わり涼やかな風と共に落葉の季節になりました。甘い香りのキンモクセイの花が終わり、黄葉したカツラの葉のかぐわしい香りが園内のあちこちに漂い始めました。

降り積もる落葉を踏みしめて歩く心地よさもこの季節ならではのものです。この落葉を集めて堆積すればやがて腐葉土になり、畑や花壇に漉き込めば肥沃な土壌が作られます。

また、今年たくさん出たタケノコは立派に成長して大きな竹になりましたので、12月・１月の寒い間に古い竹を間伐して世代交代を行うとともに竹やぶの適正な生育環境を維持します。

伐採した竹は竹細工の材料や竹垣に利用されています。

カツラの黄葉

かぐわしい香りは写真では届きません、残念！

落葉は腐葉土に

タケノコは立派な竹に

古い竹は間引いて竹垣や竹細工の材料に

今川公園　指定管理者　緑とコミュニティーグループ